

平成26年度 事業計画書

公益財団法人 加越能育英社

東京都文京区小石川3丁目11番6号

# I. 事業計画

## 1. 明倫学館の運営

本年度は、寮舎の建て替えがあるため、仮宿舎での運営になる。

(1) 見込み数 40名 (石川県20名、富山県20名)

(2) 納付金 館費 (月額) 6畳 (9.7㎡) 30,000円 (40室)

入館金 50,000円

食費 1日分 (朝・夕食) 650円  
(1ヶ月分 約13,000円)

保証金 (預かり金) 30,000円 (退寮時に精算)

### (3) 寮舎建て替え工事の適正な監理

従来の寮舎は、旧館が昭和31年建設、新館も昭和42年建設で、両館とも老朽化が進行しており、耐震の観点から建て替えが急務となっていた。昨年度上半期に本件が審議承認されたことにより、本年度4月より既存寮舎の解体に着手、引き続き新寮舎建設に着工し、平成27年2月竣工を予定している。この間、建築請負業者との緊密な連携のもと、寮舎建て替え工事の適正な監理を行い、予定通り新寮舎の竣工を期するものとする。

### (4) 仮宿舎での寮生活に対する指導

新寮舎建て替え工事の期間中は、塾生を仮宿舎に収容せざるを得ないが、民間学生寮を一括借り上げ、明倫学館として、運営するものとする。

現在のところ、新入館生を含め学部生40名が仮宿舎に移る予定である。寮費の超過負担はなくすることはもとより、仮宿舎においても、行事は、自治会活動を含め、ほぼ例年通りに実施する予定であり、塾長の定期訪問・塾生との対話を通して、社会的に有為な人材としての自主性、自立性、社会性を身につける場としての寮生活となるよう、配慮することとする。

### (5) 新寮舎運営についての準備

新寮舎は、来年度より運営開始となるが、定員の大幅な増加などがあり、募集、選

考などを早めに検討し、決定するものとする。また、寮費、管理費などの額の決定など予算編成、関連業者の選定、定款、規程などの見直しなどを行うこととする。

## 2. 奨学金給付と優秀塾生顕彰事業

### (1) 畠山奨学金の給付

昭和35年以来、畠山文化財団より毎年助成を受け、理系の学生に月額30,000円の畠山奨学金の給付を行ってきた。

平成24年度から助成金基金が少なくなってきたため、奨学金の月額を20,000円に減額し、給付生4名を確保している。本年度も4年生2名、3年生2名、合計4名に給付する予定である。

### (2) 優秀塾生の顕彰制度

優秀塾生の顕彰制度は平成20年度までは理系学部2名が顕彰してきたが、平成21年度からは、理系学部（医、歯、薬、理、工、農系）2名と文系学部2名を顕彰することとなっている。本年度も4名を顕彰する予定である。

## 3. 平成26年度の主な行事予定

- |     |  |
|-----|--|
| 4月  | 新入館生オリエンテーション<br>平成26年度入館式<br>要覧完成・発送<br>会計・業務監査 |
| 5月  | 定時評議員会<br>第1回理事会<br>同窓会総会                        |
| 6月  | 全国学生寮協議会<br>スポーツ大会（自治会主催）                        |
| 7月  | 石川県父母会、富山県父母会                                    |
| 8月  | 食堂休業（上旬から中旬）                                     |
| 11月 | 明倫学館寮祭（自治会主催）、<br>石川・富山県高等学校訪問<br>畠山一清翁 墓参       |
| 12月 | 募集要項発送<br>食堂休業（12月下旬）                            |
| 2月  | 平成26年度卒館式  |

3月 畠山育英賞贈呈式  
評議員会  
第2回理事会  
平成27年度入館生選考  
卒館生退寮完了  
食堂休業（3月下旬）